

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
進路選択	2 単位 日本語教育能力	日本語教授法Ⅱ	矢端 晴美	1 年次	春

授業のキーワード	日本語 国語 文法 動詞、形容詞の活用
授業の概要	日本語を言葉の仕組み＝文法という観点から整理・分析する。外国語と比較して、日本語らしい表現を学びます。
期待される学習成果（目標）	「国語」の文法が苦手だった人、忘れてしまった人は、日本語文法を改めて学習するチャンスです。

## 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	文法とは 日本語文法と国語文法	国語教育と日本語教育それぞれにおける「文法」の意味、位置づけを学習します。	第 9 講	「ほしい」「ない」「～したい」	活用から品詞を考えます。英語の「want」との違いは何でしょうか
第 2 講	文型教育と提出順序	文型をどんな順序で提出したら、日本語が学びやすく、また使えるようになるでしょうか。	第 10 講	助詞のはたらき（第 1 講）	「猫がネズミにかみついた」「猫にネズミがかみついた」
第 3 講	品詞分類	日本語教育と国語の品詞分類の違いを学びます。	第 11 講	動詞のテンス・アスペクト	「麦茶が冷えている」「麦茶が冷やしてある」「麦茶を冷やしておく」
第 4 講	動詞の活用（第 1 講）「動詞の活用による分類」	国語法の活用の問題点を考えながら、日本語教育の動詞の活用による分類をします。	第 12 講	動詞「あげる」「もらう」「くれる」	英語と対応しているのは「あげる」「もらう」。では「くれる」は？
第 5 講	動詞の活用（第 2 講）「動詞の分類の仕方」	日本語母語話者と学習者の動詞の分類の見分け方の違いを考えます。	第 13 講	擬音語・擬態語	擬音語・擬態語があります。「ひりひり」「ぴりぴり」「びりびり」の違い
第 6 講	動詞の活用（第 3 講）「動詞の活用形の作り方」	動詞の分類をしたがって、「可能形」「受身形」「使役形」「て形」の作り方を考えます。	第 14 講	丁寧語と授与動詞どちらが丁寧？	「先生、私の論文、お読みになりましたか。」「先生、私の論文読んでくれましたか」
第 7 講	動詞の活用（第 4 講）、	3 講まで学習した事柄を活用して、実際には存在しない動詞を、分類し、正しく活用させてみます。	第 15 講	まとめ	
第 8 講	形容詞とは？	い形容詞、な形容詞について学びます。名詞も動詞も形を変えれば形容詞のような働きをします。	定期試験		講義で取り上げた活用形の作り方、文型を教えやすい作文を中心とした筆記試験。
評価方法		レポート 30%（毎講義後、提出してもらう 意見感想の出席票も含みます） 試験 70%			
	使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献	
新・はじめての日本語教育 1 高見沢孟監修 アスク出版	日本語教育の基礎知識			教えるための言葉の整理 vol1,2 丸山敬介 凡人社やさしい日本語のしくみ 庵功雄他 くるしお出版	